

令和 8 年度 予算編成方針

令和 7 年 9 月 30 日

I 令和8年度予算編成方針のポイント

持続可能な社会の実現に向けた人口減少対策

1

- 人口減少による負の連鎖を克服するため、若者の定着・増加や出会い・結婚支援、共働き・共育ての推進など、人口減少対策を強力に推進。
- 当面避けられない人口減少に適応した効率的で持続可能な社会への転換を推進。
- 昨年度に引き続き、「元気な未来創造枠」を設定し、知事が指定する施策については上限なしで予算要求可とし、重点的な予算配分を実施。

高付加価値創出型経済への転換

2

- 多様な価値観を持つ方それぞれに活躍の場があり、新しい価値を生み出す高付加価値創出型経済への転換に向けて、生産性向上や新技術を活用した商品開発等の取り組みへの支援を推進。
- 人件費の増や物価高騰を維持管理経費等に適切に転嫁。
- 既存事業にマイナスシーリング(▲5%)を設定し、時代の要請に応じた施策への重点化を推進。

南海トラフ地震対策、防災・減災対策などのインフラ整備の推進

3

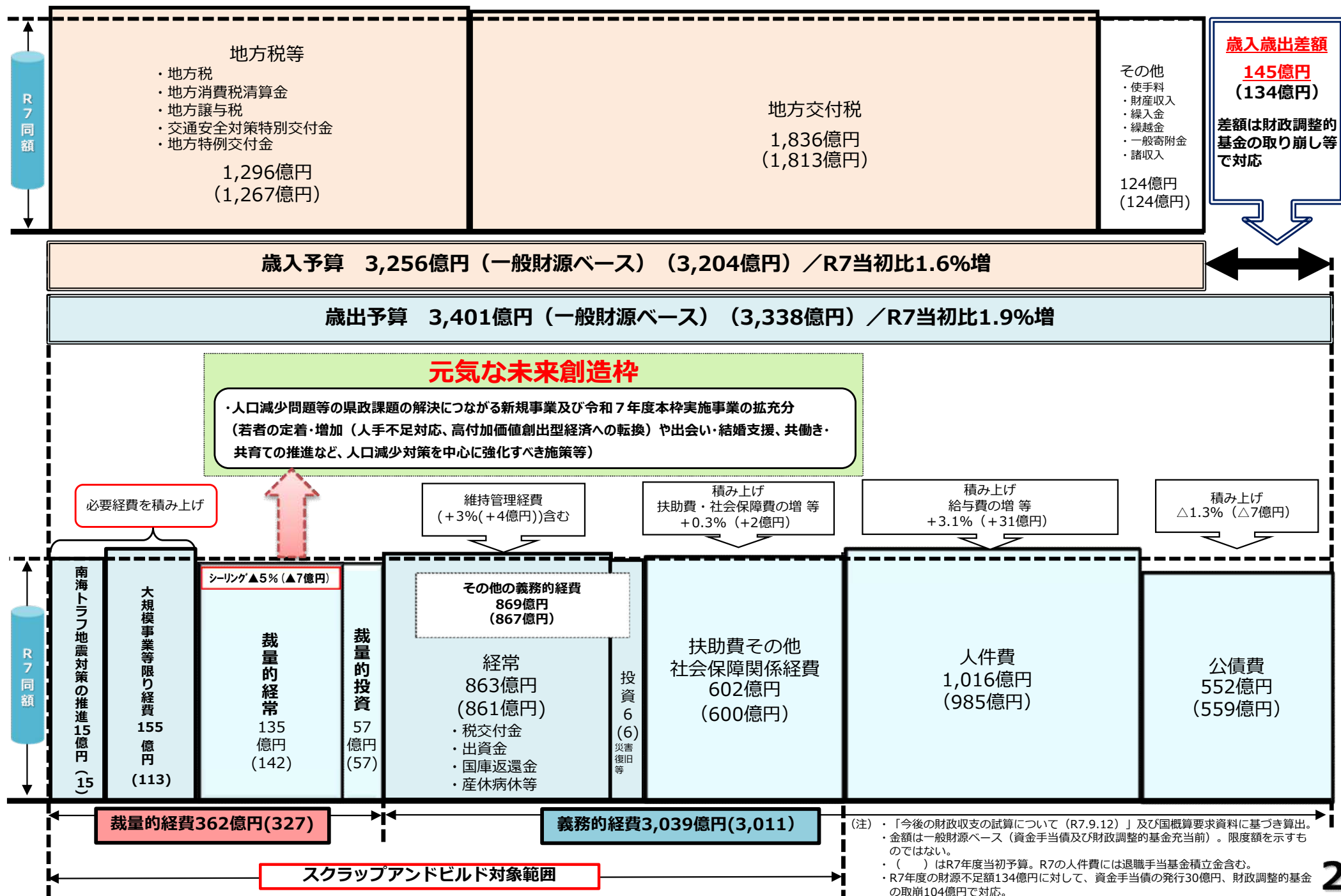
- 「第6期南海トラフ地震対策行動計画」に基づき、「命を守る」、「命をつなぐ」、「生活を立ち上げる」対策に必要な事業を推進するとともに、新たな被害想定を踏まえた対策を実施。
- 県民の安全・安心の確保と地域経済の活性化を目指すため、インフラの整備と有効活用を推進。

県勢浮揚と県財政の持続可能性の両立

4

- 物価高騰対策をはじめ、国の動向に留意し、本県への影響を見極めた上で確実に予算に反映。
- 事務事業のスクラップ&ビルドや行政のデジタル化による施策の有効性・効率性の向上、国の有利な財源の活用により、県財政の持続可能性を確保しつつ、県勢浮揚に必要な施策を着実に実行。

Ⅱ 予算フレームの考え方



Ⅲ 予算編成の主なスケジュール（予定）

令和7年 9月	○ <u>30日 予算編成方針通知</u>
11月	○ 7日 予算見積書提出期限
12月	○ <u>上旬 当初予算見積概要の公表</u>
令和8年 1月	○ 上旬 財政課長内示 ○ 中旬 総務部長協議、総務部長内示 ○ 下旬 知事査定
2月	○ <u>中旬 当初予算案記者発表</u>